

特集「空からの計測」に関する原稿募集について

砂防学会誌編集委員会

砂防学会誌編集委員会では、年度の最終号で特定のテーマに関する最新の研究成果をまとめて掲載する「特集号」を企画しています。これまで過去 12 回の特集号では皆様から多くのご投稿を頂き、大変ありがとうございました。

第 13 回の特集テーマは「空からの計測」です。土砂災害防止対策のための砂防計画の立案、土砂移動範囲の予測、災害発生直後の実態把握のための調査や土砂移動現象等に関する研究においては、流域内の地形、地質、植生など様々な情報が必要になります。流域内の調査・計測を行う技術として用いられている衛星、航空機あるいはドローンなどの調査・計測技術は、その普及が進むばかりでなく空中写真を用いて地形モデルを得る SfM など、新たな技術も近年めざましく発展しており、さらなる活用が期待されます。

そこで、今回の特集では衛星、航空機あるいはドローンなどを用いた上空から流域内の地形、地質、植生など様々な情報を得るための技術に関する知見・事例など「空からの計測」に関する原稿を幅広く募集したいと考えます。ここでの計測とは、計測により得られたデータの解析技術を含み、砂防事業にかかる調査・施工管理、災害調査時における活用や衛星や航空機等から得られるデータの解析手法など幅広い研究分野を対象とします。

- 募集原稿の種別：論文，研究ノート，報文，技術ノート，総説
- 原稿投稿締切：2019 年 7 月 31 日
- 原稿様式：砂防学会誌「投稿規定」および「執筆要領」による（注：原稿投稿時に砂防学会誌または砂防学会ホームページにて最新の「投稿規定」および「執筆要領」をご確認下さい。）
- 投稿方法：通常のス砂防学会誌原稿の投稿方法に準じますが、投稿票の「その他」の欄に「特集：空からの計測」と記載して下さい。
- 掲載予定号：砂防学会誌第 72 巻第 6 号（2020 年 3 月発刊予定）
- その他：通常のス原稿と同様に査読を行います。発刊予定号の入稿期限までに編集委員会において原稿が掲載可とならない場合には、特集号発刊後の別号に掲載させて頂きます。